



乗鞍岳 火山防災マップ

乗鞍岳は、壮大な自然や雲上の世界を気軽に楽しむことができます。しかし、過去の噴火等により形成された地域であり、活火山であるということも常に忘れてはけません。この火山防災マップでは乗鞍岳の歴史や魅力を伝えようと、乗鞍岳周辺の地図情報などを紹介しています。

発行：岐阜県 協賛：乗鞍岳火山防災協議会

連絡先



高山市内から望む乗鞍岳

緊急時の連絡先	
高山警察署	0577-32-0110
高山市消防本部	0577-32-0119
火山の異常を感じたら	
気象庁火山監視・警報センター	0570-015-024
気象、火山に関する情報	
火山：気象庁火山監視・警報センター	03-6758-3900
気象：岐阜地方気象台（平日日中のみ）	058-271-4108
関連機関連絡先	
岐阜県危機管理部防災課	058-272-1131
岐阜県飛騨県事務所	0577-33-1111
高山市役所	0577-32-3333
高山地域救急医療情報センター （休日や夜間などの病気、怪我のとき）	0577-34-3799
乗鞍スカイライン管理事務所	0577-79-2012
観光情報など	
高山市役所観光課	0577-35-3145
飛騨乗鞍観光協会	0577-78-2345

※連絡先は令和6年3月時点の名称を記載しています。 令和6年3月発行

噴火に備えて

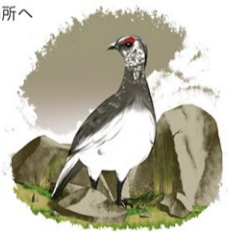
乗鞍岳は活火山です！
概ね過去1万年以内に噴火した火山および現在活発な噴気活動のある火山を「活火山」と定義しています。堆積物の調査などから乗鞍岳の最新の噴火は約500年前と考えられています。噴火やそれに伴う危険に備えましょう。

乗鞍岳の活動状況チェック！
・乗鞍岳の噴火警戒レベル
噴火警戒レベルとは、火山活動の状況を噴火時の危険範囲や避難等の必要な防災行動に応じて5段階（レベル1～レベル5）に区分したものです。住民や登山者等に必要となる防災対応がわかりやすいように、各区分にそれぞれ「活火山であることに留意」「火口周辺規制」「入山規制」「高齢者等避難」「避難」のキーワードを付けて警戒を呼びかけます。なお、レベルの段階に関わらず、気象庁からの情報は常に注意ください。

予報・警報の名称	レベル・キーワード	登山者・入山者等への対応
噴火警報	レベル5：避難	危険な居住地域からの避難等が必要
	レベル4：高齢者等避難	警戒が必要な居住地域では高齢者等や要配慮者は避難。在留は避難の準備等が必要
火口周辺警報	レベル3：入山規制	登山禁止や入山規制等危険な地域への立ち入り規制等
	レベル2：火口周辺規制	火口周辺への立ち入り規制等
噴火予報	レベル1：活火山であることに留意	状況に応じて火口内への立ち入り規制等

登山道の規制について
噴火警報等の発表に伴い、火口周辺の立ち入りを規制する場合があります。立ち入りが規制されている場所は、絶対に入らないようにしましょう。

乗鞍岳上空の風向き
噴煙は風に乗って風下へ流れ、噴石や火山灰を降らせませす。噴火した場合は上空の風向きをチェックしましょう。



災害を起こす主な火山現象

噴石
噴火によって火口から吹き飛ばされる岩石。特に大きな噴石は落下距離が長く、避難するための時間がほとんどありません。また、破壊力が大きく、数km離れた場所まで被害が及ぶことがあります。

火砕流や火砕サージ
噴火により放出された火山灰や噴石と火山ガスなどが混合し、斜面を流れ下る現象です。速さは時速100km以上。温度は数百度に達することもあり、大変危険です。火砕流に伴う火砕サージはより速くに到達します。

土石流
斜面に厚く降り積もった火山灰や噴石が、雨の時に水と混じって谷などを勢いよく流れ下る現象です。大雨の時は注意が必要です。

溶岩流
マグマが火口から流れ出し、山の斜面を流れる現象です。速度は遅いが高温です。

火山灰
噴火によって噴き上げられた岩石のうち、比較的細かいもの。風によって火口から離れた広い範囲に拡散します。火山灰を大量に吸い込むと健康に被害を及ぼす場合があります。火山灰が降ってきたらマスクが濡らしたハンカチなどで口をおおひまよう。目に入った、こすらずに洗い流しましょう。

火山ガス
二酸化硫黄や硫化水素など有毒なガスが含まれています。規制場所には入らないでください。窪地や谷地形などに溜まりやすく、無風のときは特に注意が必要です。

空振
噴火に伴う爆発によって生じる空気の振動。衝撃波が大気中に伝播する現象。火山に面した窓ガラスなどが割れる被害が生じることがあります。

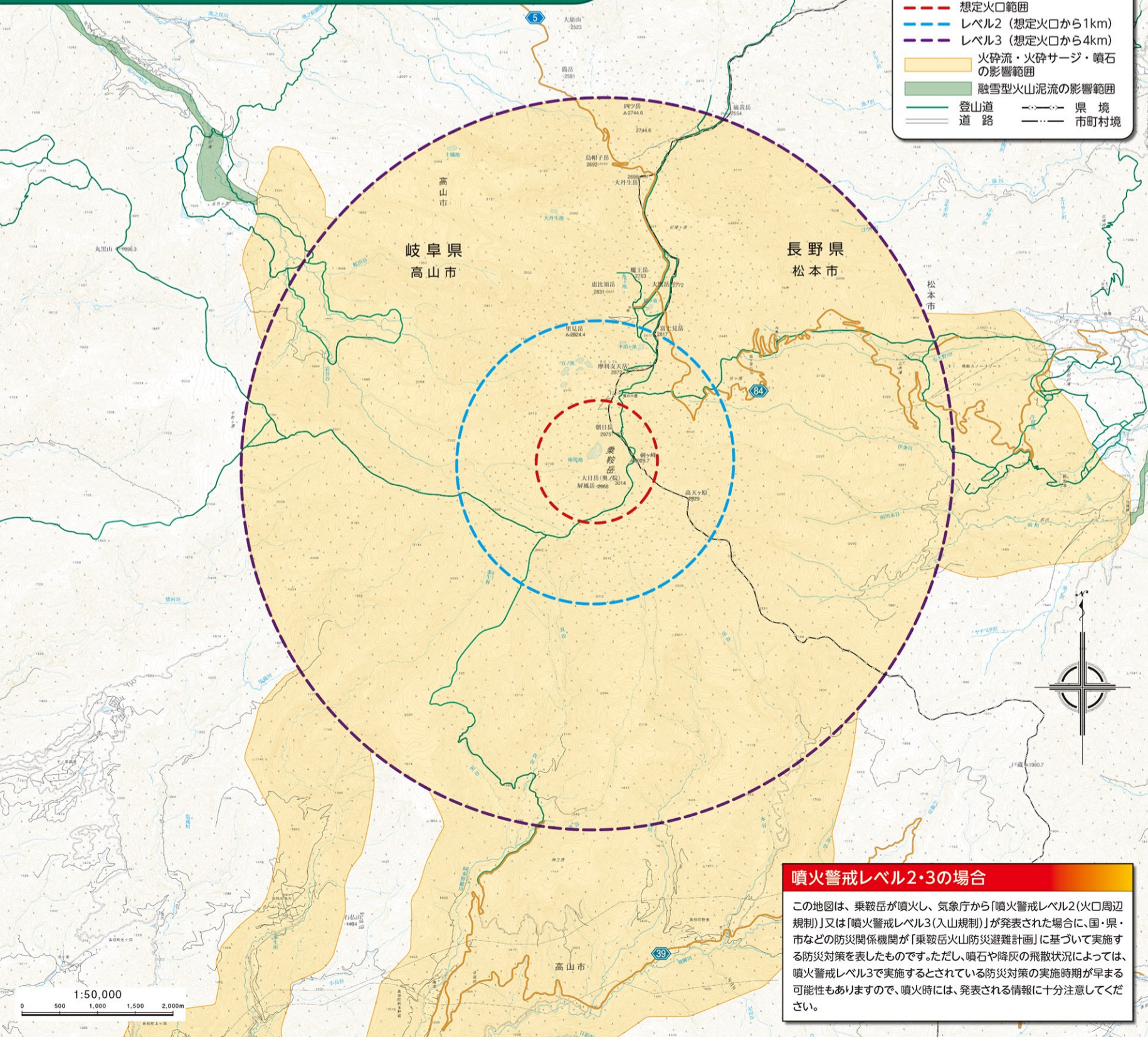
携帯電話通話可能ルートとラジオ受信状況

<p>凡 例</p> <ul style="list-style-type: none"> ●携帯電話通話可能ルート — NTTドコモ利用可能ルート — au利用可能ルート — ソフトバンク利用可能ルート — 楽天モバイル利用可能ルート ●ラジオ受信状況 FM放送 (NHK-FM) 受信可否 AM (NHK第一放送) 受信可否 山小屋 山小屋 山小屋 	<p>各携帯キャリア情報サイト</p> <ul style="list-style-type: none"> ドコモ スマートフォン au ソフトバンク 楽天モバイル Compass YAMAP
--	--



○岐阜県が独自に調査した主な登山ルートについてのみ表示しています。
○本図はおおよそ通話可能なルートを表示しています。「通話可能」とは、調査時に通話が可能であったことを示します。なお「通話可能」な場所においても、ご利用しづらい場合がございます。
○実際に使用する機種や時期、当日の気象状況等により通話状況・受信状況は変わりますのでご注意ください。
○各キャリアの最新通話状況については、各携帯会社のHPを参照ください。
○ラジオの受信状況は、調査結果の一部 (NHK-FM-AM) の受信状況を示しています。

噴火警戒レベル2・3の場合の立入規制地点図



噴火警戒レベル2・3の場合
この地図は、乗鞍岳が噴火し、気象庁から「噴火警戒レベル2（火口周辺規制）」又は「噴火警戒レベル3（入山規制）」が発表された場合に、国・県・市などの防災関係機関が「乗鞍岳火山防災避難計画」に基づいて実施する防災対策を表したものです。ただし、噴石や降灰の飛散状況によっては、噴火警戒レベル3で実施とされている防災対策の実施時期が早まる可能性もありますので、噴火時には、発表される情報に十分注意してください。